

1. 件 名：MHI 原子力研究開発株式会社の事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日 時：令和4年12月9日 10:00～10:45

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

蔦澤防災専門職、澤村防災専門官、本間防災専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

MHI 原子力研究開発株式会社

技師長 他1名

5. 要 旨

MHI 原子力研究開発株式会社から、令和4年11月11日に実施した原子力事業者防災訓練で確認された問題点・課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや社内・社外評価結果も踏まえまとめた資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から、以下の事項を伝えた。

- ・広域災害時対応について、地域内で複数事業所が同時発災することを想定し、FAXでの情報提供を中心とした対応が出来るような方策を検討すること。

- ・通報書については、チェックする際の責任を明確にすること。

併せてその他の事項については、具体的な対策を検討し、今後の原子力防災対策に向けた改善点として、防災訓練実施結果報告書にまとめるように伝えた。

MHI 原子力研究開発株式会社から、防災訓練実施結果報告書としてまとめ、後日説明するとの回答があった。

6. その他

配布資料

資料1：2022年度 事業者防災訓練 訓練課題対応資料

(MHI 原子力研究開発株式会社)